

内閣総理大臣
表彰

石川県推薦

社会福祉法人佛子園 輪島KABULET®拠点施設

(石川県輪島市)

【概要】

ぶっしえん

カブーレ

- 社会福祉法人佛子園 輪島KABULET®拠点施設整備に係るプロジェクトは、「あるものを活かす」をコンセプトに、輪島市の中心部に点在する空き家、空き地を利用して地域コミュニティを再生することを意図して計画された。平成30年には、温泉、足湯、食事処、生活介護、放課後等デイサービスが入る「拠点施設」が完成。2棟の既存住宅を増築棟でつないで一つの施設とし、連結の際、既存住宅との段差を減らすために、スロープ、エレベーターを設置し、バリアフリーにも対応している。
- 輪島KABULETでは、拠点施設を中心に、地域住民と福祉サービス利用者である高齢者・障害者などが交わる「ごちゃまぜ」のコミュニティづくりを推進しており、施設内には、障害者の就労支援作業室や近隣住民が利用できる住民自治室、こどもラボなどもある。近隣住民は温泉を無料で利用できる。入湯札では温泉の利用状況が確認でき、地域の高齢者等の見守り支援の役割も果たす。

拠点施設正面の様子

(温泉、足湯、食事処、生活介護、放課後等デイサービスの「ごちゃまぜ」拠点)



AFTER



BEFORE

Reイノベーション
前の様子

(「あるものを活かす」コンセプトで2棟の既存住宅を増築棟でつなげ、一体活用)



就労支援のための訓練作業室

(建物をつなげたため、畳の位置がずれている。昔の建物の柱や筋交いも残っている)



バリアフリー化のための工夫

(2つの建物の床レベルが異なっていたため、スロープを設置することで、段差を解消した)



温泉入口にある世帯別入湯札

(入湯する際は、自分の入湯札を反転させる)

【 功績・功労 】

- 拠点施設の近隣には、セルフカフェやウエルネス施設などもあり、これらの施設は地域住民の交流の場として利用されている貴重な地域資源となっている。
- 拠点施設から500メートル程の場所には、ゲストハウス、ワーキングスペース、中華そば屋、グループホーム、配食センターがあり、就労支援も行う第2拠点となっている。ここは、福祉サービス利用者だけでなく、地域住民、旅行者なども利用可能。この地域点在型の施設整備方式は、地域経済活性化や観光資源として地域社会に貢献している。
- 上記のように、輪島KABULETでは、空洞化した中心市街地の活性化、地域コミュニティづくり、障害者や地域住民の就労の場など、障害者福祉だけでなく地域経済にも大きく貢献している。



GOTCHA! WELLNESS 輪島

(拠点施設向かいのウエルネス施設。左側は増築。イベント時は道路を挟んだ拠点と一体的に使用)



Café KABULET

(旧診療所を改築したセルフカフェ「ママカフェ」)



KABULET 第2拠点「うめのや」

(ゲストハウス、コワーキングスペース、中華そば屋、グループホームが入る。左に配食センターが隣接している)



拠点施設周辺「Reイノベーション施設MAP」

(拠点施設周辺に施設機能を点在させ、地域住民が行き交う「ごちゃまぜ」のまちづくりにも貢献している)